

ハナエモン **日本の歴史に**
タイムスリップ! くりはら **Part2**
in 栗原小学校

こんにちは!ハナエモンと花本隆資です。
 先日、昨年に引き続き広島県尾道市内の栗原小学校で6年生の子供達に歴史の授業をさせて頂きました。この栗原小学校、実は私の母校でもあります。そして現在、息子が通っている小学校でもあるんです。また、大名で働いてくれているスタッフ全員の子供達も通っている小学校なんです。昨年の経験を活かし、今年は歴史クイズの時間を多めに開催させて頂きました。



「鎧と一言で言っても、沢山の形、色、材質の違いがあるんだよ。」
 「刀も長さ、形もそれぞれ違うんだよ。」「この兜は何をモチーフにして作られたか分かりますか?」
 と質問をすると、みんな積極的に手を挙げて発言してくれて本当に嬉しかったです。
 鎧・日本刀の説明を終えると、早速、実際に鎧・兜・日本刀に触れてもらいました。
 刀が入った拵を実際に両手で持たせてあげると「重!!こんなの振るの?」と大はしゃぎでした。レプリカの兜を被るコーナーでは大行列になっていました。
 休憩時間もそのまま大興奮で見たり、触れたりと楽しんでくれていました。



続いて子供達からの**質問タイム**です。

武将が愛用していた武器のエピソードはありますか?

鎧一つあたりの値段はどのくらい?

武器や防具はどんな人が最初に作ったの?

一番最初に武将になった人は?

沢山の質問をしてくれました。

さらに続いて、昨年も盛り上がった歴史クイズをしました。簡単な問題からマニアックな問題まで出しましたが、5人の子供達が最後まで残っていました。



子供達は「A」か「B」を移動するのに大騒ぎしていました。

勝ち残った5人の子供達全員が女の子でしたが、家紋入りの手拭いをプレゼントすると何とも言えない表情をしていました(涙)

次のハナエモン候補達ですね! 有限会社大名でお待ちしております。

授業の最後に、沢山の先人達のお陰で、古美術品・歴史的建造物を目、手に触れることが出来ます。
 次はみんなが次世代に紡いでいってくださいなとお願いをしました。そして、同じく沢山の先人達のお陰で、今の自分がいるので自分のこと、友達のことを大切にしてくださいと伝えました。

何の為にこの仕事をしているのだろうか?そんな事を考えた約10年前。いつか子供達に日本の歴史に興味を持ってもらう、好きになってもらう“きっかけ”になる歴史の授業を出来たら嬉しいなと思いました。当日、生徒達が目をキラキラさせて、鎧を見たり、触ったりしてくれている姿を見て、本当に嬉しかったです。来年も、そして違う小学校でもこんな授業をさせて頂けたら嬉しく思います。

新春 お年玉プレゼント **弊社のお客様が過去に当選された賞品**

同封の応募用紙に以下の項目全てご記入の上、Fax・メール・はがきにてご応募下さい。

- 1 クイズの答え
- 2 大和魂の正直な感想(酷評歓迎) ※当選された方は写真を掲載させて頂きますのでご了承下さい。
- 3 大名、大和魂へのご要望

今年はおなたに当たるかも!?

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください。お待ちしております。 件名:ニュースレター返信と入力して送信して下さい。

最新情報は **ホームページ** <https://daimyou.com/>

有限会社 **大名** 広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp
 TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

届けますっ! **大和魂** 2024年2月 Vol.58

経営理念 有限会社大名は「届けますっ!大和魂」を合言葉に日本の歴史、古美術を発信し、貴方(お客様)の趣味を応援するタイムマシーン企業を目指します

令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

今年の一文字挨拶



明けましておめでとうございます。こんにちは。花本隆資です。私の今年の一文字は「愉」です。去年は新しいことを始めたこともあり、時間に追われる一年でした。忙しさを楽しむ余裕がなかったなあと感じました。今年はその忙しさも楽しめる自分でありたいなと思い、主体的な「愉しむ」気持ちで日々を過ごしたいと思います。自分自身はもちろん、周りの方がもっと愉しいと思えるように、そして楽しくない状況も自分自身の学びだと考え、もっと愉しい状況・時間にできる一年にしていきたいと思います。

愉



こんにちは。中堀明美です。明けましておめでとうございます。今年の一文字は「柔」です。目標は、頭も心も「柔」らかに過ごすことです。物事を難しく考えすぎ、うまくいかない事がありました。なので今年には正直な気持ち、「柔」らかな頭で一年を駆け抜けたしたいと思います(^_^)そして子供達にも、「柔」らかな気持ちで寄り添えるように頑張りたいです!!仕事では、お客様への振る舞いや心がけにおいて、「柔軟」に考え行動できたらと思いますので2024年もどうぞよろしくお願い致します!!



こんにちは。島谷貴子です。明けましておめでとうございます。昨年までは女子小学生と一緒にスポーツを楽しんでいましたが、今年からは、女子中学生とバレーボールチームを作ることを決め、走り出しました。経験したことのないことばかりですが、前へ、前へと進み続けていこうと思います。また、お客様の求めていることは何なのかを常に考え、思考を止めないよう、喜んで頂けるサービスを私から進んでご提供させていただきたいと思ひます。2024年もどうぞ、よろしくお願い致します。

進

研修旅行 in 愛媛・松山城

こんにちは。島谷貴子、中堀明美です。
夏の大名珍道中(大名歴史研修)は、やまなみ海道でしたが
今回は、しまなみ海道を通して愛媛県にある
松山城に行って来ましたっ!

- なぜなら・・・
- 社長 「いやぁ～前は月山富田城の攻略をしたから、山を登っていく感じのお城がいいよね!」
 - 中堀 「もう、動弁してくださいよ～」
 - 島谷 「では、早速近場を探してみますね」
 - 中堀 「優しめで、頼むわ～」



屏風折の石垣
迷路のような石垣は、松山城の本丸の特徴の一つ「屏風折の石垣」と呼ばれ、ジグザクに折れ曲がった組み方で、強度が増すと同時に、敵を二方向から攻撃できる為、城の防御において重要な役割を担っている要所。



奇襲用の隠門には巧妙な罫、太鼓櫓・太鼓門・巽櫓等には石落で敵を待ち構えている。24.41mの渡堀には、狭間*②21か所、石落2か所の罫が仕掛けられている。

*②狭間とは日本の城の天守や櫓の壁面、塀などに開けてある防御用の穴や窓のこと。



みかんが大好き私にはたまりません♡
天守までの長い道の途中で、なんとっ! 蛇口から、オレンジジュース!!!



松山城は日本で12か所しか残っていない「現存12天守」の一つです。天守は1784年に落雷により焼失しましたが、35年かけて1854年に再建されました。羽柴秀吉の家臣となり、20才の時に賤ヶ岳の合戦において活躍し、七本槍の一人として有名な加藤嘉明です。慶長5年(1600)の関ヶ原の戦いにおいて徳川家康側に従軍し、その戦功を認められて20万石となり、居城を正木城から勝山に移し、この地を「松山」と命名しました。そこで嘉明は同7年に道後平野の中核部にある勝山に城郭を築くため、普請奉行に足立重信を命じて地割を行い工事に着手します。その後も工事は継続され、四半世紀の後にようやく完成します。

かとうよしあき がもうたども まつだいらさだゆき まつだいらさだくに まつだいらかつよし まつだいらかつなり
加藤嘉明⇒蒲生忠知⇒松平定行⇒松平定国⇒松平勝善⇒松平勝成
城主が変わり、現在の天守再建を行ったのは、松平勝善です。

天候にも恵まれ、しまなみ海道から見る海が青々としてとても綺麗でした。登ること10分…島谷と差がつき始めます。月山富田城の時まではきつくないですが、中々しんどい上り坂です。

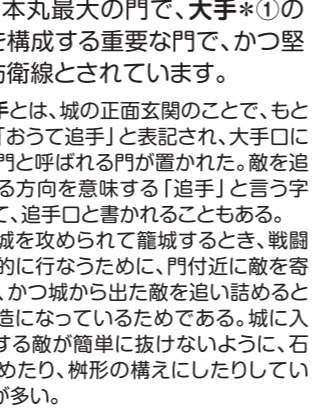


迷路のような石垣を抜けたら、「戸無門」門扉がないことから戸無門と呼ばれています。敵が容易に次の門へ入れるように誘い込む為の門とされています。



戸無門と並ぶようにある門が、「筒井門」本丸最大の門で、大手*①の固めを構成する重要な門で、かつ堅固な防衛線とされています。

*①大手とは、城の正面玄関のことで、もともとは「おうて追手」と表記され、大手口には大手門と呼ばれる門が置かれた。敵を追い詰める方向を意味する「追手」という字を使って、追手口と書かれることもある。これは城を攻められたとき、戦闘を効率的に行なうために、門付近に敵を寄せ付け、かつ城から出た敵を追い詰めるという構造になっているためである。城に入ろうとする敵が簡単に抜けられないように、石垣で固めたり、樹形の構えにしたりしていることが多い。



汗をじんわりかきながら、何とか天守閣まで到着!!
伊予柑ソフト最高♡
マスコットキャラクター「よしあき君」のお出迎えです



いよいよ天守閣の中へ



大天守への入口は、この「穴蔵」と呼ばれる石垣に空けられている門部分から入っていきます。穴蔵はお殿様が大天守に出入りする為に使われていた出入口ではなく、兵糧などを保管する為の保管庫でした。今では改造して、下足箱が設置されています。江戸時代から残る木造の現存天守だけに、階段は急な傾斜の階段となっていました。日本らしさを感じられる階段ですが、降りる時は少し恐怖を感じました。



「連立式天守」の作り方によって、出来た中庭 天守・小天守・櫓を四方に配置し、渡櫓でつなぐ形式で、防衛力が強く、最も複雑で究極であると言われています。姫路城天守も同じです。



天守には、松山城の上棟式で使用された弓矢がありました。弓矢は不祥を祓い除くものと言われているそうです。



そして帰り道は...リフト! なので、中堀さんこの笑顔



今回は時間の都合上、搦手*③側を見ることが出来ませんでした。天守の裏側、日本で唯一現存する「望楼型二重櫓」をお目見することができず残念です。次回の攻城も楽しみです。

*③搦手とは、大手門に対して開かれる裏手に門。有事の際には、城主などはここから城外や外郭へ逃げられる非常口。そのため常日頃から使用されることは少なかった場所とされています。



鎧や刀剣類が各階に展示されていました。

ひとときむすび

松山藩主久松家紋所打付鎧

番外編 やはり、大名と言えば 食・食・食!!!

帰り道で「抹茶ビール!」見つけた
鼻から抹茶の香りが抜けていき、お抹茶をとても感じられるビールでした。
美味でまきまきっ



今回は、「オモウマイ店」で紹介されていた、そば処「久保田」に行ってきたっ! 美味しかったです。蕎麦もですが、おでんが最高でした! 食べられないかもとビビって、中盛にしてしまったので、次は大盛にチャレンジしまあ~すっ!